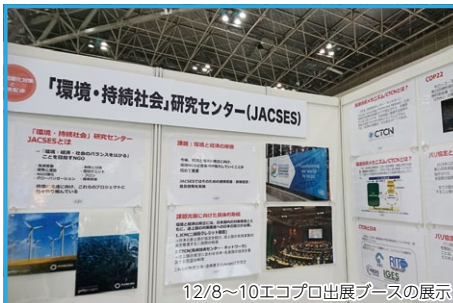




(特非)「環境・持続社会」研究センター(JACSES)

開発途上地域での環境保全対策推進のための 効果的かつ信頼性の高い日本の環境資金/技術協力 及び国際制度推進に向けた調査研究・提言・啓発

一般助成

2年目

知識の提供・
普及啓発

イベントの
延べ参加数

136人

提言の修正/
完成/発信回数

3回

活動の全体目標に
対する達成度

55%

課 題

途上国の気候変動対策推進が急務であり、先進的な環境技術普及・資金が必要とされている。そのために、日本の環境資金/技術支援政策や国際制度の効果的推進が必要である。

活動内容

- プロジェクト委員会や個別会合にて、企画立案・意見交換実施。
- 国内外最新動向を調査研究。
- COP22に参加、環境大臣を含む関係者に技術/資金支援等に関する提言発信。
- メルマガ/HPにて提言・最新動向・活動報告等を発信。
- 技術支援政策/制度、途上国支援イニシアティブ、長期戦略等の概要・課題、提言を含むレポート発行。
- 途上国技術支援のあり方・フロン対策支援に関するセミナーを開催し、提言発信。



2/15セミナーでの
提言発表の様子

今後の課題

- 時機を見て、環境資金/技術支援政策・国際制度支援強化に関するセミナーを開催・日本政府に対する提言実施。
- COP23において、国連技術メカニズム等、海外関係者に対する提言を実施。

成果と工夫した ポイント



成果

- ・COP22やセミナー等で提言発表し、内容に対し一定の評価を得た。
- ・セミナー参加者/エコプロブース来場者(130人超)に情報発信し、アンケート回答者全員から「とても有意義」「有意義」と回答を得た。

工夫

関係するステークホルダーから提言に関する意見・アドバイスをなるべく多く収集し、反映させるようにした。